

5月3日 大きくなってね！
赤ちゃん84人が初節句



弥生のムラで端午の節句イベント「弥生のムラから初誕生」が行われ、たくさんの家族連れでにぎわいました。会場には満一歳を迎える赤ちゃんが集まり、国東地方に伝わる「餅ふみ・餅かるい」や「物えらび」、泣き声を競う「泣き相撲」に挑戦し、健やかな成長を願いました。



※会場で撮影した赤ちゃんの写真は、市報7月号で紹介します。

5月1~6日 国見が芸術色に染まる
ゴールデンウィーク

国見町内の芸術家などで組織する「国見アートの会」主催による「第9回国東半島国見町工房ギャラリーめぐり」が開催されました。期間中は町内在住の芸術家をはじめ県外からの招待作家が、自宅や空き家などで作品を展示。連日多くの来場者が訪れ、芸術家との会話や工芸体験を通して芸術に親しみました。



5月15日 高校生が一日
ふれあい看護体験



看護の日にちなみ、国東市民病院で「一日ふれあい看護体験」が開催され、将来医療職場への就職を希望する国東高校の生徒22名が参加しました。院内ではAEDの講習を受けたほか、訪問看護にも出かけました。

この貴重な体験を生かし、将来の国東市の医療を支えてくれることを期待しています。



5月21日 市仏教会が初の
グラウンドゴルフ大会

国東市仏教会（参一如会長・73カ寺）主催のグラウンドゴルフ大会が国東陸上競技場で行われました。軽スポーツを通じ、宗派や地域を超えてつながりを深め、ご縁を大切にしようと初めて開催。市内15の寺から住職や檀家など126人が参加し、プレイを楽しみました。



4月26,27日 東京でアピール
国東オリーブ

世界15カ国のオリーブオイルが勢ぞろいするイベント「オリーブジャパン2014」が、東京の二子玉川駅の商業施設で開催されました。国東市オリーブ振興協議会の会員が上京し、2日間にわたって国東オリーブオイルをアピール。来場者からは「日本人の味覚に合っていて美味しい」と好評でした。

また同時開催された国際オリーブオイルコンテストで銀賞を獲得。生産者のみなさんは「世界レベルに追い付けるよう品質向上に努力したい」と話しています。



4月27日 愛犬家どうしの交流も
チャリティードッグフェスタ

「くにさきチャリティードッグフェスタ2014」が黒津崎お祭り広場で開催され、県内各地から約2000人の来場者と700匹の犬が集まりました。会場では救助犬の実演やディスクダッグの体験、しつけ教室などが行われ、愛犬家どうしの交流も深まりました。また、獣医師による健康診断には長い列ができていました。



4月27日 くにみ海フェスに
新しい風

国見町の向田海水浴場で「くにさき半島くにみ海フェス」が開催されました。「国見は芸術家や若い人の移住者が増えているので、イベントを通じて横のつながりを深めたい」と、海岸入口で雑貨とカフェ店を営む多田羅孝太郎さんらが初めて企画。工芸品や食品などの出店が並び、スチールパンの演奏会も行われました。別府市から来場した家族は「海や自然に囲まれた場所で楽しい時間を過ごせた」と喜んでいました。



4月27日 オペ室の見学も
病院祭にぎわう

国東市民病院で病院祭が開催されました。地域ふれあいホールでは「住み慣れた街で安心して暮らすために」をテーマに市民公開シンポジウムが行われ、医療や介護施設の代表者が意見交換をしました。手術室の一般公開や子どもたちのダンス、無料健康相談やバザーなども行われ、病院内には明るい声が響いていました。

